

WORK'S、卓球バレー大会で健闘！

6月18日（日）、京都府立体育館において第20回全京都卓球バレー大会がおこなわれ、我がワークスにも参加いたしました。今年は実に107チームもの参加があり、大変盛大な大会になりました。



ワークスは2試合に出場して1勝1敗でした。もしも2勝していれば午後からの決勝トーナメントに出ることが出来たのですが、対戦相手がわずかに強くあと一步届きませんでした。弁当がおいしかっただけに大変惜しい気がしました。しかしどうにか1勝は出来たので良かったと思います。

このところ大会があるたびに積極的に参加しているワークスですが、成績の方はいま一步伸び悩んでいます。それでもみんなが真剣に楽しくプレーしている結果ですので、これからもどんどん参加して、チームワークを磨いて行きたいと思っています。いつの日かみなさんで優勝したいですね。やはり出場する以上はそれが夢ですよ。がんばりましょう！

また、このたびの全京都大会3日前の15日（木）には、洛南身障福祉会館の「デイサービスあすなろ」のみなさんのご協力のもと、かねてから希望していた練習試合をおこないました。日頃の練習不足に悩んでいたワークスにとって大変貴重な練習機会となり、和気あいあいとした雰囲気の中、久しぶりに打つボールの感触を手にしました。わずか3日後に迫っていた試合当日のプレーに若干の不安を抱きつつ、無事に練習試合を終えることが出来ました。お忙しい中から貴重な時間を割いておつき合い下さった「デイサービスあすなろ」のみなさん、ならびに関係者のみなさん、ありがとうございました。



荒木 正幸



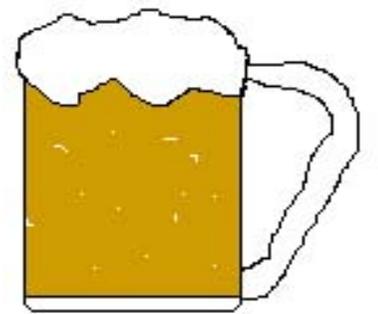
WORK'S共同作業所のみなでお花見に行きました！

4月11日のお花見会には、ワークスのみんなと焼き肉を食べたり、ビールを飲んだり、とても楽しかったです。それに岩本さんのお父さんとお母さんが結婚記念日だったそうです。それはめでたい、めでたい！！でも少し残念なことがあります。花見に行ったのに桜の木が近くに1本しかなく、そのうえ風が冷たく、とても寒くて困りました。午後に入ってから日差しが出てくれたので助かりましたが、ほろ酔い気分が醒めてしまいました。でも、八百よしさんのおかげで



おいしい焼き肉をごちそうになることが出来ました。心配していたトイレも、すぐ近くにホームセンターがありましたので便利に利用出来ました。少しでも寒さをしのぐことが出来て良かったと思います。幹事をしてくれた小森さん、また材料をご準備して下さった八百よしさん、みなさんありがとうございました。

坂尻 康正

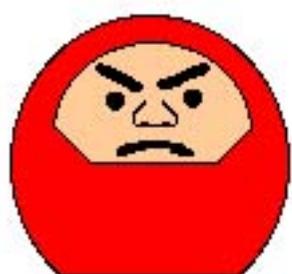


第18回 消費者まつりに参加して

5月27日（土）、28日（日）の消費者まつりにWORK'Sが出店した。その出店にWORK'Sの所員として参加した。僕がWORK'Sに来るようになって2年程になるが、今回の参加が初めてだ。僕は28日だけ参加した。参加するということは、店番をして商品を売らなければならない。商品を売ろうとするにはお客さんを呼び止めなければならない。これが恥ずかしくて出来ない。

隣の売場（別の共同作業所の売場）の女の人は、大きな声を目一杯出して呼び止めている。あれだけ声が出せたら商品もよく売れるだろうナア、と思いつつ、自分では出せない。悪いナアと思うんだけど、やっぱり恥ずかしくて声が出せない。

やがて閉店間近になって、残った商品を出店の集まっている場所をグルッと回って売りに行くようにと言われた。幼少時代の経験を彷彿とさせられてすごく嫌だった。人前に出るとい



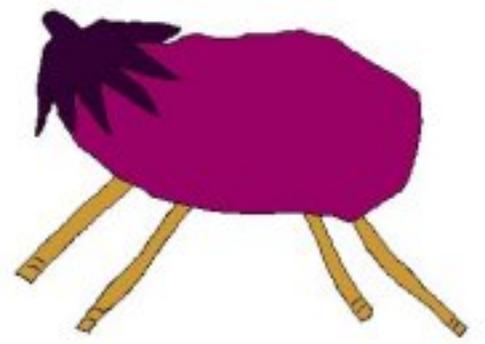
みんなに見られているという錯覚に陥るような気がするからだ。それは江戸時代の引き回しのような、みんながこちらを見て指を差しているような幼少時代のトラウマを見ているような気がする。大人になれば、それを乗り越えて行かなければならないのだが、精神的には大人になり切っていない自分に、嫌気

がさす時がある。だが直せない。未だに人前で目立った行動をするのは嫌だ。

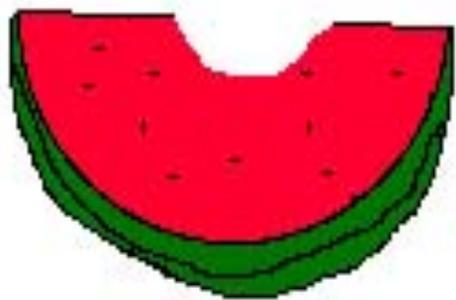
中嶋 秀人



ゲームソフトを作成しながら思うこと



仕事するのがしんどくなるほどいやな蒸し暑さの中、今まで取り組んで来たことは、ゲームソフト（電動車いすサッカー）を作成することです。本当はディスクター（J C I L 広告）をCD-ROMに作成しようと思ったのですが、ディスクターの基盤である、リンゴプログラムの仕方が理解し得ないのと、このプログラムに詳しい人がいなかったから、とりあえずあきらめていました。そんなある日、職員の藤原さんと、宇治にあるパソコンハウスというパソコン教室まで、アクセスの勉強に行ってきた。アクセスの勉強が終わってから、Klik & Play（クリック・アンド・プレイ）というゲームソフトを勉強しませんかと、先生に言われました。言われた時に、僕はプログラムがすごく凝っているイメージを持っていましたが、実際にこの作成ソフトを見たら、思ったよりも簡単にソフト作成ができました。それからは先生の指導でソフトの作成法を勉強しました。職員の藤原さんと「WORK'Sのオリジナルゲームソフトを作ろう」という話があって、僕は自信半分でやってみたら、画像



によってプログラムの内容が変わってくるので、いくら作成してもなかなかうまく行きません。なぜうまく行かないのか、七転八倒しながら考え抜いてここまで来ました。それからは他に仕事が入って、なかなか思うように進められない状態が続いていたけど、何となくプログラムの内容が解りつつありゲームの動きが良くなってきた気がします。

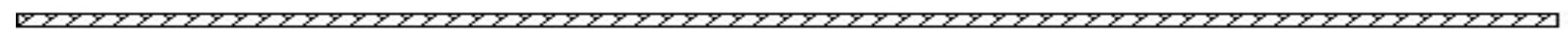
しかし、まだまだダメです。コンピュータという機械は、まるで生まれたばかりの赤ちゃんのように、未知なところが数え切れないほど多くありますのでもっと、掘り下げるように勉強しなければならないのです。僕は、思い間違えたことも多いので、どんなふうにこんな癖を治せば良いかという課題で悩むのです。これからの世の中は、IT産業の中心にベンチャー企業が次々と生まれて来ます。したがって障害を持つ人々には完全なる社会参加というテーマは達成し得ないかも知れないが、せめて一人一人が自らの出来ること、あるいは健常者には出来ないことが出来るということを、自信を持って社会にアピールする必要があると僕は思います。アピール出来なければ社会は変わらないでしょう？

最近あるTV番組の中で、「いじめ体験」というテーマで、様々な国の若い人々が中心になって、討論しているのを見ました。その中でなるほどと感じたのは、ある国の若い人の発言の中で「日本人は何故、人と同じ物に合わせなければならないのか」という疑問が出たのです。人と違うことを認めないのは日本人だけだなと思いました。そういう意味で、障害を持つ人の親達は、「親に障害を持つ人を管理する責任があるのだ」という扶養義務が、社会風景の中にあって、僕たちが責任を持って人生を過ごすという自己決定権を認めないのかと、疑問を持っています。

皆と同じ事をやるべきではなく、一人一人が自分らしく生きていく個性を認め合いながら、自己を確立することが大切なのです。世の中は、それぞれの違いを認めざるを得ない訳ではないので、自己を力強くアピールして行く必要がありますが、それにつきまってくる様々な出来事に出会っても、一人一人が、堂々と闘いましょう。僕は今、自立生活を実践することを目指してがんばっています。いろいろと気苦労があって大変な時代だからこそ、様々な障害



にも屈することなく、真剣に乗り越えて行かなければなりません。 b y H O G



福祉機器展バリアフリー2000を見学！！



4月20日、インテックス大阪で開催されていた福祉機器展に、ワークスのメンバーで見学に行きました。2台のハンディキャブに分乗して、普段の送迎でお世話になっている運転手の方々が大阪まで往復して下さいました。道路渋滞で会場への到着が若干遅くなりましたが、無事に展示会場の中で全員が揃いました。数々の福祉機器が並ぶ中を、所員それぞれが、各自の視点から見学しました。展示ブースの中には、以前作業所でお仕事を



させていただいた事業所も並んでおり、その事業所のスタッフのみなさんがワークスで印刷したプリントシャツを着

ておられました。なつかしい思いがすると同時に大変ありがたいことだと思いました。自分たちが携わったお仕事が形となって生きていることがうれしく、また、これからのお仕事への大きな力になると思います。余談なのですが、会場の売店に、あるTV番組で紹介されていたおいしいドーナツが売られていましたので、帰りに見逃

すことなく買い求めたことは言うまでもありません。とてもおいしい一日でした。

ユースアクション2000 「プラッツ近鉄」見学企画

7月25日（火）～27日（木）の3日間、夏休みに入った京都市内の中学生たちが、市内各所の福祉施設を訪問して、介護実習などを通して福祉への理解を深める企画「ユースアクション2000」が今年もおこなわれました。ワークスでは2日間の作業のお手伝いをお願いして、最終日の27日には所員全員とユースアクションの生徒とで、今年3月に新装オープンしたプラッツ近鉄を見学しに行きました。全員揃って館内に入り、僕は案内所にて車いすを借りて、Aさんに押して頂く事になりました。百貨店の頃はよく来ていましたが、プラッツになってからはこれが初めてで、店内の雰囲気はだいぶ変わっていました。エレベーターへと進むうち、アクセサリ一店の看板にぶつかりそうになりました。それまで僕は歩いていたのと、車いすを押して頂いているAさんの戸惑いも重なり、介護を受ける難しさを感じ、これまた良い勉強になりました。エレベーターは自動とはいえ、ドアの開閉が早いのが気になりました。案外と車椅子は乗り降りに手間取るので、1台ずつの方が安全だこの場所では思いました。そして大きなパソコンフロアが出来ているのにはびっくり、よくこれだけ揃っています。新品から周辺パーツソフト、組み立てキット、デジタルカメラ、中古、更に買い取りやパソコンクリニック等のコーナーもあって、なんかパソコンならではの醍醐味みたいなものを感じながら見入っていました。昼食はお好み焼きのお店に全員が集まり、僕もお好みエビ焼きを食べました。ワークスへ帰って、一息ついてからのみなさんの感想は、「気に入ったパソコンがあった！」「意外と安く感じた」「時間を忘れそう」「東京研修への下調べになった」「とにかく暑い！」「キーボードを買った」「音楽CDを2枚買った」など。僕もソニーのAVパソコン34万円が良かった！欲しいなあと想像したりで、まあいい体験をして楽しい一日でした。今回のユースアクションの3人からも、「以前、特養も研修したけど障害者施設も興味深い」とか「ワークスはなんか楽しそうだ、来年も是



非来たい」など感想を述べて頂きました。これを励みとして、
それぞれが能力、年齢なりに、常に初心を忘れずに頑張ってい
きたいものです。

永井 大資

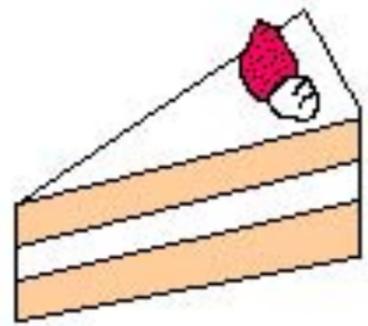
介護保険制度を利用し始めて思うこと

岩本永子

私たち夫婦が車椅子住宅に住み始めてから早くも19年目を迎えました。年を取るにつれ手足の動きが衰えてきて自立生活が困難になりました。区役所のホームヘルパーさんに来ていただいてから10年あまりが過ぎた頃、主人が糖尿病のため、急に検査入院をすることになり、食事の作り方にも困っていた時に全身性障害者介護支援の運動が実り全身性障害者介護人派遣事業が始まりました。すぐに利用



させていただき本当に助かりました。開始から5年目を迎えている全身性障害者介護人派遣制度を利用して、地域の方や知り合いの方など、自分で介護者を探してきて、介護をしていただけるようにもなりました。お風呂に入る時や、お食事作り、外出や買い物に付いて来ていただいたり、近くに住んでおられる方々にお願いして、優しく介をしていただけますので、大変助かっております。今ではワークス共同作業所へ行く日も、お弁当を美味しくいただいております。



今年4月から始まった介護保険制度が、6月1日より、私の家庭でも始まり、アイリスサービスセンターから来て下さることになりました。お掃除や布団干しはお天気次第、布団カバーの交換は2週間に1回、お昼のお弁当以外の家にいる時の食事は、冷蔵庫の残り物で済ませています。夕食は月～金曜日に作りに来ていただけますので、本当に助かっています。でも、この制度の中には主人には使えないものが増えてきたため「おまえはいいなあ・・・介護保険制度が利用出来て・・・」と主人に言われるようになりました。私より6才年下の主人とは、今まで同じように助け合いながら生活して来たのに、その言葉に私は考えこんでしまい福祉課へ相談に行きました。色々と考えていただいて、主人の方は特別障害者制度と一緒に利用させてもらうことが出来るようになり嬉しく思いました。1週間のうち「月水土日」は、通院やお買い物に行ったり、また、健康を保つために、主人と、私と、介護の人たち3人とで、高野にある京都市障害者スポーツセンターのプールに泳ぎに行ったりします。指導を受けながら大分泳げるようになり、大変うれしく喜んでおります。それから、作業所に行く「火木金」には、朝6時に京都厚生園からヘルパーさん1人が来て下さいます。衣服の着替えに今までは1時間近くかかっていたのがあっという間にテキバキと着替えが出来るようになり、今までの時間の使い方に強い疑問を感じました。介護保険制度のこれからの進み方が、私にはイマイチ分からないのですが、それは地域によって違うらしく、友人と同じ施設にデイサービスに行けないのが残念に思います。そんな中で私なりに考えている事があります。それは、介護保険は決められた介護内容だけでしか受けられないのですが、急に介護が必要なことが出来た時にも、介護が受けられるようにしてほしいということです。今一度、介護をして下さる側、介護を頼む側の立場に立って、制度の内容を考えてほしいと思います。

今年4月から始まった介護保険制度が、6月1日より、私の家庭でも始まり、アイリスサービスセンターから来て下さることになりました。お掃除や布団干しはお天気次第、布団カバーの交換は2週間に1回、お昼のお弁当以外の家にいる時の食事は、冷蔵庫の残り物で済ませています。夕食は月～金曜日に作りに来ていただけますので、本当に助かっています。でも、この制度の中には主人には使えないものが増えてきたため「おまえはいいなあ・・・介護保険制度が利用出来て・・・」と主人に言われるようになりました。私より6才年下の主人とは、今まで同じように助け合いながら生活して来たのに、その言葉に私は考えこんでしまい福祉課へ相談に行きました。色々と考えていただいて、主人の方は特別障害者制度と一緒に利用させてもらうことが出来るようになり嬉しく思いました。1週間のうち「月水土日」は、通院やお買い物に行ったり、また、健康を保つために、主人と、私と、介護の人たち3人とで、高野にある京都市障害者スポーツセンターのプールに泳ぎに行ったりします。指導を受けながら大分泳げるようになり、大変うれしく喜んでおります。それから、作業所に行く「火木金」には、朝6時に京都厚生園からヘルパーさん1人が来て下さいます。衣服の着替えに今までは1時間近くかかっていたのがあっという間にテキバキと着替えが出来るようになり、今までの時間の使い方に強い疑問を感じました。介護保険制度のこれからの進み方が、私にはイマイチ分からないのですが、それは地域によって違うらしく、友人と同じ施設にデイサービスに行けないのが残念に思います。そんな中で私なりに考えている事があります。それは、介護保険は決められた介護内容だけでしか受けられないのですが、急に介護が必要なことが出来た時にも、介護が受けられるようにしてほしいということです。今一度、介護をして下さる側、介護を頼む側の立場に立って、制度の内容を考えてほしいと思います。

全長 60センチ

ワークス共同作業所より新発売！！

全幅 68センチ

ンチ ¥33,000より

携帯型車椅子用スロープ「サンブリッジ」！！

このたびワークスで受注・販売をおこなうことになりました。携帯用スロープは電動車椅子使用者が外出した時に、段差があつて銀行、喫茶店等に入れないうちの場合に使うとすごく便利です。また、折りたたんで持ち運ぶことが出来ますので、鉄道を利用する際に電動車椅子にスロープを載せて頂きますと、大変便利



に利用することが可能です。寸法は3種類ございますのでご相談に応じます。



こんな出来事ありました 2000年4月～ 現在ま

で

置)

場)

ントリー)

- 4月11日(火) お花見&バーベキュー(桂大橋東詰にて)
- 4月12日(水) ワークス室内空調の整備完了(換気扇、エアコン等の設置)
- 4月20日(木) 福祉機器展バリアフリー2000見学(インテックス大阪)
- 4月26日(水) ワークス共同作業所・運営委員会(京都テルサ)
- 5月27日(土)・28日(日) 京都市消費者まつり出店(みやこめッセ)
- 5月28日(日) 京都市障害者体育大会(西京極総合運動公園補助競技場)
- 6月15日(木) 卓球バレー練習試合(洛南身障者福祉会館・あすなろ)
- 6月18日(日) 全京都卓球バレー大会出場(京都府立体育館)
- 6月22日(木) 関西電力京都支店様より パソコンラックの寄贈
- 7月14日(金) 朱常分店様より バナナの寄贈
- 7月25日(火)・26日(水) 南区社協ユースアクション受入(ワークス共同作業所)
- 7月27日(木) ユースアクション・「プラッツ近鉄」見学企画
- 7月28日(金) ワークス・夏の大騒ぎ飲み会(桃山・キザクラカッパカントリー)

今後の行事予定

2000年8月～

暇



- 8月14日(月)～17日(木) ワークス共同作業所 夏期休暇
- 8月23日(水) パソコン教室(障害者生活支援センター)
ワークスより講師派遣
- 9月1日(金)～3日(日) 車いすと仲間の会キャンプ
(京都新聞びわこふれあいハウス)
- 9月12日(火)～13日(水) ワークス研修旅行(東京方面)
- 10月21日(土) 南区社協フェスタ(南区殿田公園)
- 11月3日(祝) 東九条マダン(南区東和小学校)
- 11月11日(土) やんちゃフェスタ2000(梅小路公園)

WORK'S ホームページURL <http://www.mediawars.ne.jp/~saba/>

編集後記 ◆◆◆◆

久しぶりにバグの編集に取りかかることになりましたが、反省点は数多いと思います。大まかな内容が決まったところで体調を崩してしまい原稿を依頼するのが遅くなってしまいました。また、原稿の内容について明確な指示を送るまでには至らず、すみませんでし

た。それでもみなさんが締切に間に合うように、原稿を書いて下さいましたので、盛りだくさんな内容になりました。本当にありがとうございました。

M・A

